

埼玉県協会長杯争奪中学生バレーボール大会感染症対策ガイドライン

令和5年3月25日 大会実行委員会

- 《大原則》
- ・体調不良者は入館できない。
 - ・新型コロナウイルス感染症による活動停止中のチームは、発症した日と試合日との間に、1日間の健康状態確認期間を設けられない場合、参加できない。

1 体育館への入館制限

(1) 人数

- ①部員
 - ②保護者、親族 ※本大会は人数の制限はしない
 - ③学校関係者（管理職、副顧問、部活動指導員、外部指導者）
 - ④ボールメーカー等の関係企業、高校のバレーボール部顧問
- ※本大会では人数の制限はしないが、上記①～④に該当する者に限る。

(2) 入館時間 競技要項による ※館内にいる時間が、できるだけ短くなるようお願いします。

(3) 手続き

★上記①～③のチーム関係者の健康管理は、監督が責任を持って行うこと。

- ①チームおよび部員は、顧問とともに入館し、**チーム一覧表<部員、スタッフ用>**（様式2）を、チーム受付に提出する。
- ②保護者（未就学児を含む）および親族は、観戦責任者とともに入館し、**観戦者一覧表<保護者等用>**（様式3）を提出する。
一覧表には、当日入館する全員を、入れ替わる人も含めて記入する。
- ③学校関係者は、役員受付で**来場者体調記録票**（様式4）を提出し、**受付名簿**に記入して入館する。
- ④ボールメーカー等の関係企業、高校のバレーボール部顧問も、③と同様とする。
- ⑤入館、退館は、チーム揃って、あるいは保護者はまとまって行うことを基本とする。
引率者が役員として活動している場合は、この限りではない。

2 大会運営

(1) 審判役員について 競技要項による

(2) 開閉会式について

本大会では、開会式および閉会式は行わない。

第1位～第5位の表彰は、それぞれの試合終了後に各コートで行う。

3 競技中の注意事項

プレー中も選手、スタッフ同士の接触機会を減らすよう、以下の点に配慮する。監督は、このことをチームに周知し徹底を図る。

- ①ウォームアップ中も、密集して大きな声を出すことは避ける。
- ②試合前などの円陣やベンチでの集合時においても、できるだけ密集・接触を避ける。
- ③仲間と手をつないだり、肩を組んだりして行う円陣、ハイタッチ、ネット際などで相手に向かって大きな声を出すことは控える。
- ④ベンチではできるだけ離れて座る。ウォームアップエリアにおいても密にならないよう工夫し、密集した状態で大きな声を出すことは避ける。
- ⑤コイントス時のキャプテンと審判間のあいさつや、試合前後の握手に関して、当面は一礼などでこれに代える。
- ⑥タオル、水ボトル、アイシングバッグなどの共用は禁止する。